eviDaemon for PAdESにおける TSA証明書の移行について

2024年6月吉日

【重要】
本資料はeviDaemon for PAdESの説明資料です。
他社製ツールにおいては対象外となります。
【動画】
本文章の説明動画を以下URLにて公開しております。
URL：https://www.youtube.com/watch?v=rfOI5QuHe_8

セイコーソリューションズ株式会社

©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

前提

本資料は、以下のご案内文書に対する、
eviDaemon for PAdESについての後続アナウンス（第二報）となります。

「【重要】Seiko Trust タイムスタンプTSA証明書の移行につきまして（第一報）」

「Seiko Trust タイムスタンプサービス」でのTSA証明書の移行に際し、Seiko Trust タイムスタンプを使用しているeviDaemon for PAdESについて必要な対応についてご案内致します。

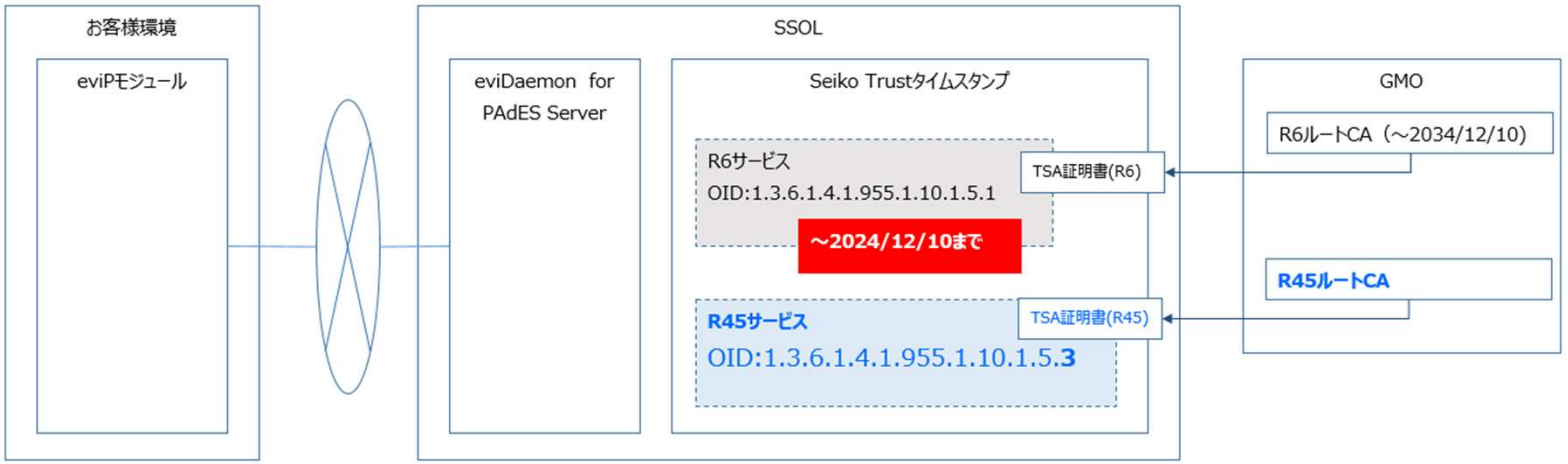
©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

概要

eviDaemon for PAdESでは、**2024年11月末日までに、**
Seiko Trust タイムスタンプのR6サービスから**R45サービスへの切替対応が必要**となります。

Seiko Trust タイムスタンプでは長期間（10年以上）のタイムスタンプトークン検証を可能とするため、ルートCAの変更を実施しております。

・R6ルートCAから発行される証明書を利用したサービス（以降R6サービス）を2024年12月以前に廃止
・R45ルートCAから発行されるTSA証明書を利用したサービス（以降R45サービス）を提供（2023年11月開始済）



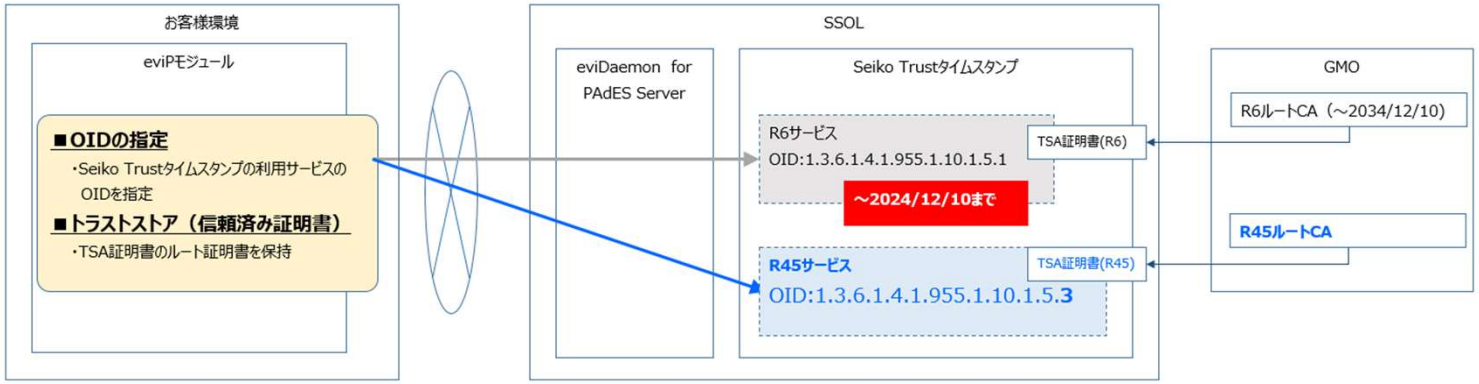
Seiko Trustタイムスタンプの各サービスは、一意のOID（オブジェクト識別子）にて識別されます。

サービス	タイムスタンプポリシー	OID
R6サービス	Accredited TypeA2	1.3.6.1.4.1.955.1.10.1.5.1
R45サービス	Accredited TypeA3	1.3.6.1.4.1.955.1.10.1.5.3

©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

eviDaemon for PAdES対応概要

eviDaemon for PAdESでは、お客様環境に導入されているクライアントモジュール（以降eviPモジュール）にて、接続するSeiko Trustタイムスタンプの OIDの指定およびルート証明書の検証を行います。



■2024年4月末リリース予定の **Ver6.3は既に対応済**ですので、
お客様側でのご対応は不要です。

■上記以前のバージョンについては以下2点の対応が必要となります。

（１）OID指定の変更

eviPモジュールにて、接続するSeiko TrustタイムスタンプのOIDを指定していますので、
このOID指定をR45サービスのOIDに変更する必要があります。

（２）トラストストア（信頼済み証明書）へのタイムスタンプR45ルートCAの追加登録

eviPモジュールにてトラストストア（信頼済み証明書）にTSA証明書のルート証明書を
保持しています。R45サービスのルートCAを追加登録する必要があります。

■注意事項

タイムスタンプ証明書のR45ルートCAと、文書署名用証明書（AATL）のR45ルートCAは異なります。
2023年に文書署名用証明書（AATL）のR45ルート対応を実施頂いたお客様におかれましても、
本対応（タイムスタンプ証明書のR45ルートCA追加）は別途、ご確認およびご対応頂く必要があります。

©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

eviPモジュールのバージョン毎の対応概要

eviPモジュールの各バージョン毎の対応概要は以下となります。

eviP モジュール バージョン	対応概要		
Ver6.2.2	OID指定の変更	コマンドラインツール	弊社より対応済batおよびshellの提供予定
		API	お客様にてシステムプロパティへのOID指定追加
	トラストストアへの R45ルートCAの追加登録	既に対応済の為、ご対応不要	
Ver6.1.0 Ver6.0.0	※本バージョンにつきましてはVer6.3へのバージョンアップをお願い致します。		
Ver5.1.0 Ver5.0.X	OID指定の変更	コマンドラインツール	弊社より対応済batおよびshellの提供予定
		API	お客様にてシステムプロパティへのOID指定追加
	トラストストアへの R45ルートCAの追加登録	弊社より対応済みのトラストストアを提供予定	

・上記記載バージョン以外は、サポートを終了しております為、Ver6.3へのバージョンアップをお願い致します。
・尚、各バージョンの対応に関する詳細手順は、別途提供致します。
提供方法については後述致します。

©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

eviPモジュールのバージョン確認方法

■モジュールバージョンの確認方法
eviPモジュールがインストールされているフォルダを開き、以下をご確認ください。

◇インストールフォルダの配下に、¥**timestamp-client**フォルダが存在する場合

フォルダ名	seiko-pdfts-cli.jar ファイルサイズ(byte)	eviPモジュールバージョン
【インストールフォルダ】 ¥**timestamp_client**	4,666,642	Ver5.1
	4,626,851	Ver5.0.2
	4,626,854	Ver5.0.1
	4,626,855	Ver5.0.0

◇インストールフォルダの配下に、¥**pades-client**フォルダ存在する場合

フォルダ名	モジュール名称	eviPモジュールバージョン
【インストールフォルダ】 ¥**pades_client**	evip-tool-6.2.2.jar	Ver6.2.2
	evip-tool-6.1.0.jar	Ver6.1.0
	evip-tool-6.0.0.jar	Ver6.0.0

©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

提供物および詳細手順の提供について

弊社からの提供物および詳細な手順書につきましては、
以下のフォームからお申込みいただき、ご利用頂いているeviPモジュールバージョンの情報を
ご提供致します。

【お申込みフォーム】https://ws.formzu.net/fgen/S35790182/

本件に関するお問合せにつきましても、上記フォームよりご連絡ください。

©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

SEIKO

セイコーソリューションズ株式会社

©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.